

図書館だより 4月号

2020年4月27日発行
阿波高校図書委員会

ご入学・進級おめでとうございます。
「図書館だより」担当の図書係「うさもも」です。
今年もいろんな本を、図書委員の皆さんと一緒に
ご紹介していきたいと思っています。
と、ここまでは毎年の挨拶ですが、
今年は、いつもと違います。
図書館では、たくさんの「本」が
皆さんとの出会いを待ち望んでいるのに、
出会わないまま、4月が終わろうとしています。
学校が再開されたら、
ぜひ、図書館にお越しください！
たくさんの本が、
皆さんの来館をお待ちしています。

～ 今月の図書館だよりは、
阿波高校図書館の取り組みなどをご紹介したいと思います。～

○図書館はどこ？

図書館は4階、音楽室横(職員室の2つ上)です。

開館時間は、8:30～17:00

貸し出しは10冊、期間は2週間です。

1年生の皆さんは、5月に国語の授業で図書館オリエンテーションを計画しています。
早く本を読みたい!という人は、オリエンテーション前でもぜひ利用してくださいね!

○展示

図書館では、新刊図書だけでなく、司書の先生がオススメの本など見やすくレイアウト
してくださっています。何を读もうかな?と悩んだときは、ぜひ参考にしてみてください。

○「図書館だより」

この「図書館だより」では、図書委員のオススメ本の紹介や、気になる先生への本にまつわるインタビュー記事、そして国語科大窪先生や図書係うさもものお薦め本などを掲載してまいります。今年度もみなさんの読書の良きお供になればと思います。

○「新着図書案内プラス」

こちらは、司書の水野先生によるお便りです。新着図書の紹介や時にはクラスごとの貸し出しランキングもあつたりするので・・・、みんなでたくさん読んで1位を目指してみるのもいいかもしれませんね。

○令和元年度つながる読書推進事業で最優秀賞受賞!

「とくしまの子供のためのブックリスト100」コメント部門で、
25HR出口莉子さんが最優秀賞(県知事賞)を受賞しました!

『ラブ・ユー・フォーエバー』

「いつまでも どんな時も 私が生きている限り あなたはずっと 私の赤ちゃん」

生まれたばかりの息子を抱っこしながら、お母さんは子守り唄をうたう。赤ちゃんが立派なおとなになっても、眠っているのを確かめると息子を抱きよせ、うたうのだ。

皆さんは、この母親の行為をどう受け止めるだろうか。16歳の私には、重く複雑だ。

お母さんが年をとり歌えなくなると、息子は彼女を抱き上げ、そっと子守り唄をうたう。「いつまでも どんなときも 私が生きている限り あなたはずっと 僕のお母さん」と。

時々、母は私の顔をのぞき込み、幼子に語りかけるように「元気で大きくなってくれたね。」と満面の笑みで言う。

「ラブ・ユー・フォーエバー」こういうことなのか。私も母になった時、同じ言葉をつなぐのだろう。愛のカタチは違っても親子の愛は不変だ。少し親子の絆が緩んでいると感じたら、挿絵も美しいこの本を読んでほしい。

5月号は3年生の図書委員さんが担当します。

